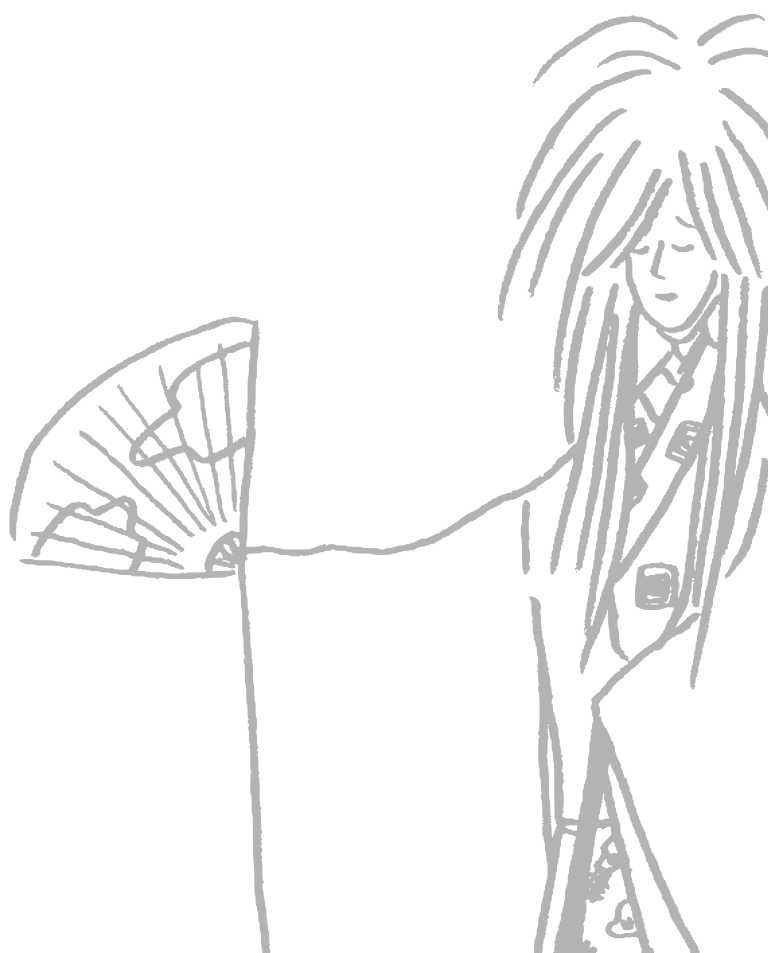


主催「松江市  
お問い合わせ先」松江市観光振興部観光文化振興課  
「電話」〇八五二一五五―五二九三



二〇〇六年松江

# 能を知る集い

「かたり・せりふ」とはやし

ことばと音を組み立てよう!

三月五日(日) 午前十時―午後五時

松江市総合文化センター 二階 大会議室

参加無料 定員七十名

水野 ゆふ……………舞台俳優

講師 安田 登……………能楽下掛宝生流ワキ方

槻宅 聡……………能楽森田流笛方 安来市出身



「かたり・せりふとはやし」  
ことばと音を組み立てよう!

二〇〇六年 松江

# 能を知る集い



内容(予定)

❖能の大成者である世阿弥は「能の台本を書くことは、この道において命とも言わなければならないことである」と書き残しています。今でこそ演目が固定している観のある能楽ですが、草創期にはすぐれた作品を作り続けることが劇団経営の必要条件でした。その際、「本説正しい」こと、つまりよく知られていて人気のある題材をもとに一曲を仕立てることが手法として重んじられました。

❖西野春雄氏(法政大学能楽研究所)の調査によると、過去百年間の新作能は三百十六曲を数えます。多くの能楽師が、各時代の「本説」を模索しつつ、新しい作品への情熱と工夫を絶え間なく注ぎ続けていることがわかります。その中には外国の文物に取材したもの、異分野とのコラボレーションも少なくありません。

❖水野・安田・槻宅が共演した、能と新劇による「二人のノラ」(原作はイブセン「人形の家」)もそのひとつで、これを機縁として昨年十二月、三人は近現代作品の朗読上演を試みました。このワークショップではその中から夏目漱石の「夢十夜」を皆さんのご参加により仕上げ、能作品の成立をより根源的に体験していただきます。

水野 ゆふ「みずのゆふ」 舞台俳優。演劇プロダクション山木事務所所属。東京出身。「かもめ」「紙屋悦子の青春」「新・ワグナー家の女」「ヘッダ・ガブラー」他、映画・ラジオ・VP等に出演。二〇〇五年夏、能と新劇による「二人のノラ」(原作はイブセン「人形の家」)の主演・ノラ(ノラ)役としてヨーロッパ・東京公演を行う。

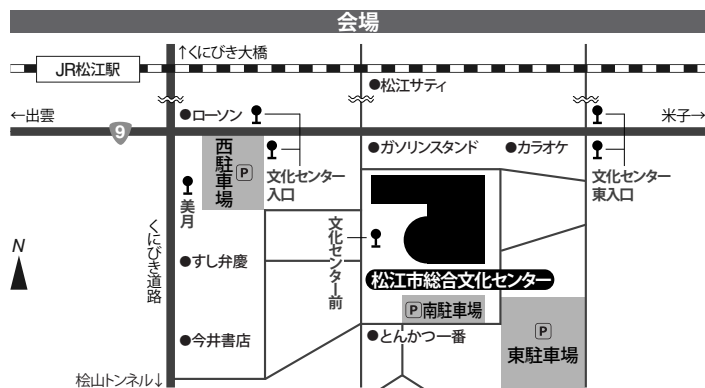
安田 登「やすだのぼる」 能楽下掛宝生流ワキ方。米国Rolf Institute公認ロルフアー。一九五六年生まれ。東京を中心に舞台を勤めるが、朗読、群読の出演、演出、指導も行う。国内外で学生・生徒対象のワークショップを行うためのNPO「天籟」を創設。近著『能に学ぶ身体技法』(ヘースポールマガジン社)。  
<http://www.noboru.com/>

槻宅 聡「つきたく・さとし」 能楽森田流笛方。一九六二年、島根県安来市荒島町生まれ。島根県立松江南高等学校卒業。一九九三年、国立能楽堂第二期研修修了。故・寺井啓之、中谷明(ともに重要無形文化財総合指定)に師事。一九九六年、「翁」初演。二〇〇三年、「道成寺」初演。  
<http://hw001.gate01.com/ktkt/>

①「かたり・せりふワークショップ」「かたり」と「せりふ」は、台本を舞台上に現前する基本の行為です。よく混同されがちな両者ですが、実は全く違うものです。能楽師と新劇俳優の二人の役者が、それぞれの方法で「かたり」と「せりふ」の違いについて皆さんと一緒に探り、台本を読むための具体的なヒントを提供します。

②「はやし」ワークショップ「はやし(はやす)」ということばの厳密な意味を探り、「かたり」と「せりふ」を生かすための演奏手法、とくに「アシライ」という方法を重点的に使った作品を作り上げます。楽器を演奏できる方は楽器で、他の方は声あるいは手足を使います。可能な方は楽器をお持ちください(電気で増幅しないもの、持ち運び容易なものに限らせていただきます)。

③全体パフォーマンス「全員参加」それぞれのワークショップで作り上げたことばと音のパーツを組み立てて、ひとつの作品に仕上げます。



松江市総合文化センター 松江市西津田6丁目5-44 [電話] 0852-27-6000  
 ②有料駐車場: 会場にてサービス券(30分以上200円)配付します。  
 【JR松江駅からのアクセス】 徒歩13分/松江市営バス ⑧-1 南循環線外回り6分  
 ●松江市営バス: ⑧-1 南循環線外回り(文化センター東入口下車)  
 ④竹矢・馬湯(文化センター入口下車) / ⑥市立病院(文化センター前下車)  
 ●一畑バス: ②4 八重垣(松山経由)(美月下車)  
 ●日ノ丸バス: 米子駅(文化センター東入口下車)

illustration: Ishihara Mayumi | design: Ishikawa Kiyoharu

## 昼食について

昼食は休憩時間に各自召し上がってください。(弁当を持参、会場近くの店を利用、など)

## 参加申し込み方法

ファックス、電子メール、はがきでお申し込みください。①タイトル:「能を知る集い」参加希望 ②氏名 ③郵便番号・住所 ④電話・ファックス番号、メールアドレス等確実な連絡先 ④楽器をお持ちいただける方は楽器の種類を記載してください。申し込み多数の場合、抽選といたします。

お申し込み・お問い合わせ先  
 松江市観光振興部観光文化振興課  
 〒690-8540松江市末次町86  
 [電話] 0852-55-5293  
 [ファックス] 0852-55-5564  
 [電子メール] kankou@city.matsue.shimane.jp  
 応募締め切り: 2006年2月28日④必着

三月五日(日) 午前十時~午後五時  
 松江市総合文化センター二階 大会議室  
 参加無料 定員七十名 主催 松江市  
 講師 水野 ゆふ……舞台俳優  
 安田 登……能楽下掛宝生流ワキ方  
 槻宅 聡……能楽森田流笛方 安来市出身